平成 24 年度　事務事業事後評価調書（平成　23　年度事業）

整理番号	9	ー	58

1　事務事業の表示

※ ■ ： 該当

事務事業名	道の駅振興調査事業					
評価者	担当課名		産業振興課	担当係名		商工観光係
	管理職	職名	課長	作成者	職名	係長
		氏名	石井弘道		氏名	花松賢一
事業の概要	当町道の駅は多くの観光客が訪れる施設だが、当初から道の駅として使用することを想定して整備された施設ではないことから、ロビーや駐車場が狭隘な点など様々な課題を抱えている。 そこで、機能充実のための調査・研究を行い、最終的には改造計画の策定を目指す。			全体計画 ／単年度繰返 （平成 20 年度～ 23 年度）		
				事業費	国・道支出金	千円
					地方債	千円
					その他	千円
					一般財源	100 千円
					事業費計	100 千円
実施方法	■ 直営		民間委託		その他（　　）	
第５期総合計画（前期）	■ 登載事業		非登載事業	優先度	B	
事業の位置付け	政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～			
	基本施策	5	観光の振興			
	単位施策	1	雄武観光の売り込み			
	事務事業の種類	■	自治事務		法定受託事務	
	その他計画・根拠等					

事業費	実施年度	20年度（実績）	21年度（実績）	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	国・道支出金	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円
	その他財源	千円	千円	千円	千円	千円
	雄武町負担額（一般財源）	千円	千円	千円	0 千円	千円
	合計	千円	千円	千円	千円	千円

2　事務事業の目的・内容（Plan・Do）

【誰、何が（対象）】	観光客等道の駅利用者	望ましい指標（目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標）		
【抱える課題やニーズは】	狭隘なロビーと駐車場、魅力ある機能（売店・レストラン・体験施設等）の不足	道の駅改造計画の策定		
		指標（指標計算式／解説）	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか（意図）】	雄武町の観光・地域情報の総合発信基地	① なし	目標年度	
			目標値	
			実績値	
			達成度	%
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果＝目的	雄武町の顔として多くの観光客に利用される施設	②	目標年度	
			目標値	
			実績値	
			達成度	%

内容（どのような手段で何を行ったか）	
アンケート調査実施	道の駅来訪者にアンケート調査を行った。

3　事務事業の評価（Check）

（1）事務事業の必要性（町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性）

必要 必要／概ね必要／課題あり	□義務的なもの □全部 □一部	長距離ドライブが増え、女性・高齢者のドライバーが増加する中、安心して立ち寄れる空間が道の駅であり、観光客にとっては情報・休憩・地域の連携等求められていることから、現施設についての調査は必要である。

(2)事務事業の有効性（期待する効果が得られたか）

概ね有効 有効／概ね有効／課題あり	設定した目標値の達成状況 □達成 ■ほぼ達成 □下回る	道の駅来訪者にアンケート調査を実施し、来訪者の考えが把握出来た。

(3)事務事業の効率性（コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか）

効率的 効率的／概ね効率的／課題あり	判断の理由 □事業費抑制 □人員削減 □時間短縮・作業軽減 ■その他	アンケート調査段階なので、コストは発生していない。

(4)事務事業の公平性

公平 公平／概ね公平／公平でない	判断の理由 □受益者負担がある □受益者負担がない □受益が一部に偏る ■その他	雄武町全体の活性化に寄与するものなので、公平と判断する。

4　総合評価【A～D】

A：計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当　等
B：ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要　等
C：当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要　等
D：事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要　等

自己評価（一次評価）	評価会議評価（二次評価）	町長評価（三次評価）
B	B	
雄武町の観光等の情報発信拠点であるが、このアンケート調査を踏まえて、今後の問題解消を図る必要があると判断します。	同左	

今後の展開方向
（Action）

継続／内容の見直し・変更	**継続／現状維持**	
雄武町の観光振興の中核的な施設であり、雄武観光を売り込むには大変重要と考えており、たくさんの観光客が来町する中で、情報発信の拠点であり、現状維持のまま、アンケート調査結果を踏まえ、課題解決に向け取り組む必要がある。	同　左	

＊展開方向の区分
○ 継続／現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更　○ 終了　○ 休止　○ 廃止

5　その他特記事項（アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入）